

平成26年度

当初予算（案）の概要および主要事業

日本一輝いているまち☆燕市 を目指して！



《予算編成のポイント》

「日本一輝いているまち☆燕市」を目指す取り組みを予算化

平成26年度の一般会計当初予算は人口減少や少子高齢化の急速な進展が見込まれる中、人口減対策の施策をはじめ、産業の活性化や教育・子育て環境の整備、福祉・医療サービス等の各施策の充実を図り、また、有利な財源活用により、老朽化施設の改修や防災拠点の機能強化を行うなど山積する課題に的確に対応しながら燕市が更に発展成長するための予算としました。

Plan

「燕市総合計画 後期基本計画」の政策を実現するため、長期的な展望に立って重点的に予算を配分しました。

後期基本計画における政策の6本柱

政策1. 新しい活力を創造するまち

政策2. 未来の燕を担う子どもたちを育むまち

政策3. 生きがいとやさしさを実感できるまち

政策4. 快適で住みやすく、愛着を感じるまち

政策5. 利便性が高く、にぎわいを創るまち

政策6. 市民とともに築くまち



平成26年度予算編成に反映



事業の着実な実施で

「日本一輝いているまち☆燕市」を目指します！

《予算の規模》

-1-

★H26年度 一般会計当初予算 385億3,700万円
(対前年度比 +33億1,800万円、+9.4%)

★H26年度 特別会計当初予算 204億6,787万円
(対前年度比 ▲1,427万円、▲0.1%)

★H26年度 燕市全体の予算規模 590億 487万円
(対前年度比 +33億 372万円、+5.9%)

※実質的な予算規模【一般会計】 357億5,831万円
(対前年度比 +32億4,415万円、+10.0%)

※実質的な予算規模【総額】 562億2,619万円
(対前年度比 +33億5,105万円、+6.3%)

* この他H25年度の国の補正分14億8,040万円(下水道特会含む)

会計名	予算額	増減額	前年度比
一般会計	385億3,700万円 (357億5,831万円)	+33億1,800万円 (+32億4,415万円)	+9.4% (+10.0%)
特別会計	国民健康保険	83億2,064万円	▲3,578万円
	後期高齢者医療	6億8,737万円	+2,522万円
	介護保険事業	75億9,591万円	+4億 765万円
	公共下水道事業	37億6,736千円	▲1億9,393万円
	土地取得	9,523万円	▲1,722万円
	企業団地造成事業	134万円	+24万円
	温泉保養センター		平成25年度末で廃止とします。
合計	590億 487万円 (562億2,619万円)	+33億 372万円 (+33億5,105万円)	+5.9% (+6.3%)

※()は借換債を除いた実質的な予算額等です。

※千円以下を切捨てて記載してあるため合計額と一致しない場合があります。

一般会計 岁入のポイントはここ！

-2-

歳入は、市債(借入)が増加しています。

市債の104億2,678万円のうち借換債を除きますと76億4,810万円となります。内訳として16億3,000万円が国からの臨時財政対策債(注)、子どもたちのために安全で安心な給食の提供を基本とした給食センターの建設や、防災拠点の災害対応能力を高めるための施設改修の市債等で51億8,160万円、補助事業に係る市債等で2億8,370万円となっています。**⇒これらの市債の計約71億円は地方交付税の算定に反映しますので、財政上有利な市債とされており、市の一般財源が軽減できます。**

なお、自主財源の根幹をなす市税は、個人・法人市民税の増加により、平成25年度当初予算と比較して3,308万円(0.3%)の微増を見込み、地方交付税は、平成25年度実績を考慮し、1億5,000万円(2.5%)の増加を見込んでいます。

H26年度 岁入(収入)の内訳

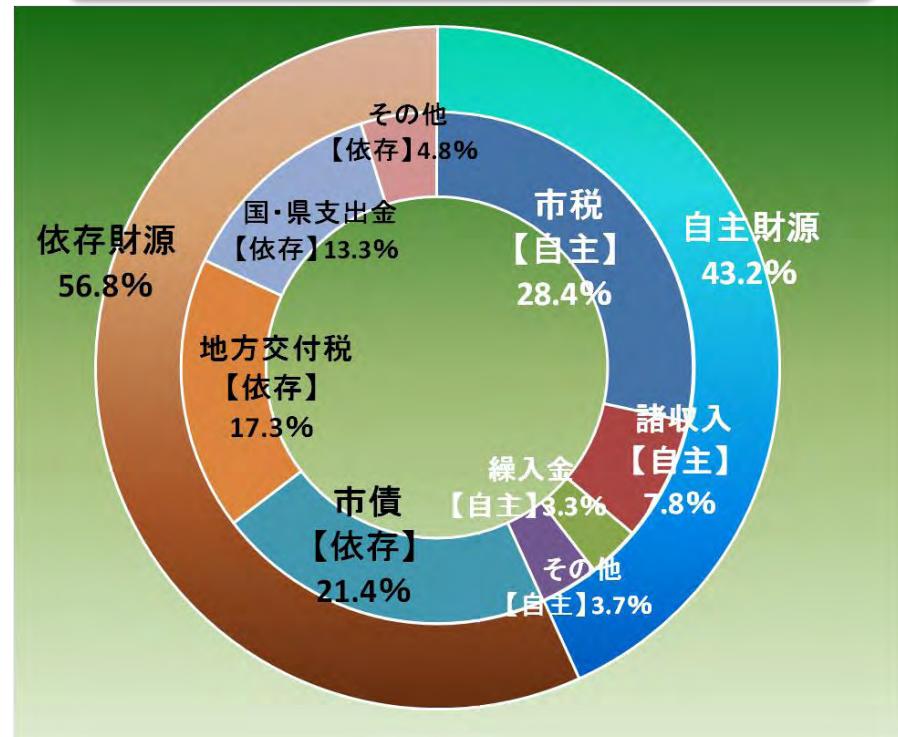
区分	予算額	増減額	前年度比
自主財源	市 税	101億5,609万円	+3,308万円 +0.3%
	諸 収 入	27億9,681万円	▲4億 786万円 ▲12.7%
	繰 入 金	11億7,546万円	▲3,492万円 ▲2.9%
	そ の 他	13億4,113万円	+1億5,566万円 +13.1%
依存財源	市 債	104億2,678万円 (76億4,810万円)	+29億3,744万円 (+28億6,360万円) +39.2% (+59.9%)
	地方交付税	62億円	+1億5,000万円 +2.5%
	国・県支出金	47億3,331万円	+1億7,230万円 +3.8%
	そ の 他	17億 738万円	+3億1,230万円 +22.4%
合 計	385億3,700万円 (357億5,831万円)	+33億1,800万円 (+32億4,415万円)	+9.4% (+10.0%)

※()は借換債を除いた実質的な予算額等です。

※千円以下を切捨てて記載してあるため合計額と一致しない場合があります。

(注)臨時財政対策債…形式的には、その自治体が地方債を発行する形式をとりますが、償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置され、実質的には地方交付税の代替財源とみて差し支えありません。

「実質的な予算規模」の財源割合



歳出の特徴としては、建設事業費が増加しています。

特に教育費が増加していますが、これは未来を担う子どもたちのための給食センターの建設や、防災拠点として吉田 総合体育館の耐震工事などを行うため23億2,523万円(84.6%)の増加となりました。

土木費は、内水対策として須頃郷排水対策や、高速バス乗場の駐車場整備を行うため2億6,653万円(6.6%)の増加です。

総務費は、子育てや健康づくりの拠点整備などにより地域活性化を図るため、旧吉田庁舎と旧燕庁舎の耐震改修等を行うことから7億3,940万円(31.7%)の増加となり、消防費は分水消防署改築工事により3億2,330万円(18.2%)の増加です。

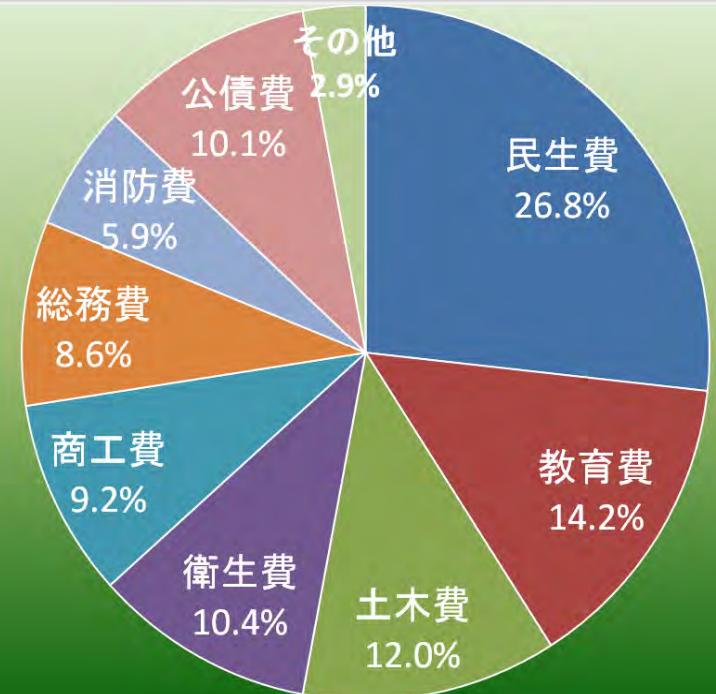
多くの公共施設は更新時期を迎える老朽化が進んでいるため、ゼロ予算で公共施設等総合管理計画の策定を行います。

そのほか、人口減対策として「定住」「活動」「交流・応援」を3本柱をテーマとした重点事業や、各主要事業にも取り組みます。

H26年度 岁出(支出)の内訳

「実質的な予算規模」の費目別割合

区分	予算額	増減額	前年度比
民生費	95億6,957万円	▲1億4,600万円	▲1.5%
教育費	50億7,353万円	+23億2,523万円	+84.6%
土木費	42億8,556万円	+2億6,653万円	+6.6%
衛生費	37億1,453万円	▲2億 472万円	▲5.2%
商工費	32億9,789万円	▲3億8,439万円	▲10.4%
総務費	30億7,061万円	+7億3,940万円	+31.7%
消防費	21億 146万円	+3億2,330万円	+18.2%
公債費	63億7,401万円 (35億9,532万円)	+3億 794万円 (+2億3,410万円)	+5.1% (+7.0%)
その他	10億4,979万円	+9,069万円	+9.5%
合計	385億3,700万円 (357億5,831万円)	+33億1,800万円 (+32億4,415万円)	+9.4% (+10.0%)



※()は借換債を除いた実質的な予算額等です。

※千円以下を切捨てて記載してあるため合計額と一致しない場合があります。

重点テーマ1 活力ある燕（定住人口の増加）

-4-

～住みたいまち働きたいまち燕～

【ねらい】

- ・燕産業を伝承・結集・進化させ、産業の振興に取り組みます。
- ・医療福祉や教育・子育て環境の充実を図り、暮らしやすいまちづくりを進めます。

産業の振興

新 つばめ東京オリンピックプロジェクト

【予算額】1,910千円

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向け、産地としての貢献、また、開催を契機に世界に向かう燕ブランドを発信していくため、市内関係団体と協働による事業を開展します。

新 つばめ産業レガシープロジェクト

【予算額】500千円

燕産地の強みである金属加工技術を産地保有技術として存続させるため、県と連携して事業を実施します。

拡 みらい起業塾開催事業

【予算額】3,813千円

市内で起業を目指す人に対して実践的セミナーを開催します。また、新規起業者に対する起業活性化支援補助金を創設し、専門家によるコンサルティング費用の一部を助成します。

新 燕市農業戦略策定事業

【予算額】349千円

国の新たな農業政策の決定を受け、燕市が進める今後の農業政策の方向性を示す新たな農業戦略を行政・生産者団体・農業者が一体となって策定します。

【担当課】商工振興課、農政課



医療福祉の充実

新 胃がん対策事業

【予算額】3,187千円

胃がん発症原因の一つであるピロリ菌感染等の有無を確認する、胃がんリスク検査を実施します。

新 糖尿病性腎症重症化予防事業（パイロット事業）

【予算額】2,052千円

拡 慢性腎臓病（CKD）進行予防事業

【予算額】1,458千円

平成25年度から実施している腎臓病進行予防事業に新たに糖尿病性の重症化予防を加え、腎症重症化予防対策の強化を図ります。

新 後期高齢者医療人間ドック健診費用助成事業

【予算額】2,000千円

後期高齢者医療制度に加入している75歳以上の方が受診する、人間ドック健診費用の一部を助成します。

新 障がい者基幹相談支援センター機能強化事業

【予算額】26,600千円

福祉総合相談支援体制の推進に向けた第一段階として、障がい分野の相談体制・機能の強化に取り組みます。

【担当課】保険年金課、社会福祉課

教育環境の充実

新 燕キャプテンミーティング事業

リーダーとして大切なコミュニケーション能力や課題解決能力等を養うため、学校や活動種目の枠を越えて、燕キャプテンミーティングを行います。

- ◆対象 部活動において中心的な役割を担う中学生
- ◆内容 3日間の研修を実施
 - ・リーダー向けの講演
 - ・グループワーク、交流会等

【予算額】220千円



拡 Jack & Bettyプロジェクト

燕の未来を担い、次の時代をリードする人材を育成するために、ALTや英語指導助手の継続配置、海外派遣事業等に加え、さらに事業を拡充します。

- ◆Jack&Betty教室（小5～中3）において夏休みにEnglish Summer Campを実施
- ◆小中学校英語教員希望者によるJack&Betty教室の指導

【予算額】30,746千円

新 科学教育推進事業

燕弥彦科学教育センターと連携し、理数教育を中心とした研修体制を充実・強化することで児童生徒、教師や市民の科学に対する意識向上を図ります。

【予算額】3,004千円



【予算額】590千円

拡 中学校学力向上対策プロジェクト

数学をはじめとした主要教科について、新潟大学や長岡技術科学大学と連携し、学力向上を図ります。

- ◆教師の研修を実施
- ◆理数分野の講座を実施

【担当課】学校教育課

子育て環境の充実

新 病児・病後児保育運営事業

【予算額】18,217千円

市内小児科医院に併設した保育施設において、病気の児童を一時的に保育する、病児・病後児保育事業の運営を平成26年4月から開始します。



新（仮称）燕西こども園整備事業

【予算額】67,742千円

【事業期間】平成26～27年度

燕西幼稚園と燕保育園を統合して（仮称）燕西こども園に整備します。

用地購入、園舎建築設計業務委託、地質調査を実施します。

拡 吉田西太田保育園増築・改修事業

【予算額】403,940千円

【事業期間】平成25～26年度

吉田西太田保育園を増築・改修し、定員の増員を図り、乳児保育を実施します。

園舎建築工事、保育備品購入などを実施します。



【担当課】子育て支援課

重点テーマ2 賑わいあるまち燕（活動人口の増加）

-6-

～市民が活動の主役となり活気あるまち燕～

【ねらい】

- ・市民が主役の健康づくりや地域の支え合い・助け合い活動の活発化に取り組みます。
- ・将来にわたって輝くまち燕市であり続けるため、若者の力を活かしたまちづくりを進めます。

新 健康づくりマイストーリー運動

【予算額】3,395千円

元気で生き生きとした人生を過ごすために“いつでも・どこでも・だれとでも・気軽に・自分らしく・自分のペースで・自分に合った”健康づくりに取り組む「健康づくりマイストーリー運動」を実施します。

- ◆ポイントを貯めながら健康行動を楽しめます。ポイントで景品が当たる抽選会を開催し、マイスター やヒーローの認定・表彰も行います。
- ◆生活習慣病の改善に向けた保健指導を実施します。
- ◆健康づくりを通じて地域・まちを創造する市民ネットワークを構築します。



【担当課】健康づくり課

○ 地域支え合い体制推進事業

【予算額】2,465千円

地域住民が支え合い助け合う仕組みと体制づくりの構築に向け、モデル地区等における実証実験を継続します。



【担当課】社会福祉課

○ つばめ若者会議運営事業

【予算額】3,751千円

若者が描いた燕市の将来像「未来ビジョン」の実現に向けて、アクションプランの実行に取り組む若者会議をサポートします。

- ◆未来ビジョンとアクションプランの発表会を開催
- ◆実行に協力してくれる新規メンバー募集
- ◆外部ファシリテーターの活用
- ◆若者会議が自立するための支援



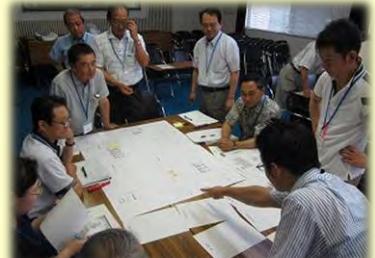
【担当課】地域振興課

○ 地域防災組織育成支援事業

【予算額】2,100千円

自主防災組織や自治会の代表者に、防災に関する講義やグループワークなどを行うことにより、地域での防災リーダーを養成します。また、自治会・まちづくり協議会が実施する地域防災活動の経費等を補助し、地域防災力の向上を目指します。

- ◆防災リーダー養成講座の開催
- ◆地域防災活動推進事業補助金
- ◆自主防災組織補助金
(防災資機材整備)



【担当課】防災課

重点テーマ3 魅力ある燕（交流・応援人口の増加）

-7-

~行きたいまち応援したいまち燕~

【ねらい】

- 市有施設を活用したエリア整備基本計画の策定や観光の振興・公共交通の強化により、燕の魅力向上に取り組みます。
- 燕の魅力を全国に発信し、外から燕を応援してくれる人の拡大を目指します。

新（仮称）県央大橋西詰周辺地域整備基本計画策定事業

【予算額】10,260千円

燕市の表玄関といえる位置にある県央大橋西詰周辺地域について、観光交流拠点としてのあり方（民間活力の導入を含む）を検討し、周辺施設の有機的な連携などを図るためのエリア整備基本計画の策定に着手します。

- ◆産業史料館
- ◆大曲河川公園
- ◆交通公園
- ◆児童研修館「子どもの森」など

【担当課】企画財政課



新 燕・弥彦地域定住自立圏共生ビジョン策定事業

【予算額】150千円

弥彦村と連携し、観光の振興や公共交通の強化を図り、燕弥彦地域の魅力を高める取り組みを始めます。

燕市は燕弥彦地域の中心市として、弥彦村（連携市町村）と連携・協力、役割分担して、定住・交流人口の拡大や住民の生活機能の強化に取り組みます。



【担当課】企画財政課

新 ふるさと燕応援事業

【予算額】300千円

市外からの寄附者（ふるさと納税）に対し、お礼として市特産品をプレゼントすることで、燕の魅力発信を新たに展開し、交流人口や応援人口の拡大を目指します。

- ◆金属洋食器
- ◆農産物など



【担当課】総務課

拡 イメージアップ燕推進事業

【予算額】4,477千円

東京ヤクルトスワローズやPR大使と連携・協力して、燕市をPRし市産品の販路拡大や地域活性化に取り組みます。

- ◆ネスパスイベントやファン感謝DAYにおけるブース出店
- ◆つば九郎米の販売促進
- ◆燕市PR大使コンサートの開催



【担当課】企画財政課、農政課 他

拡 都市交流連携事業

【予算額】4,546千円

県内外の自治体と防災に関する連携や特産品・農産物、教育分野での相互交流を通じ、相互の発展と成長を目指します。

- ◆東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流事業
- ◆ヤクルト関係交流4都市イベント（神宮球場）
- ◆交流都市とのプラットホーム会議の開催



【担当課】企画財政課、社会教育課 他

1 新しい活力を創造するまち

-8-

【政策】

新しい活力を創造するまち

【基本施策】

ものづくり活性化への支援

- 【事業名】
- 新 つばめ東京オリンピックプロジェクト
 - 新 つばめ産業レガシープロジェクト
 - 新 燕市ものづくり品質管理制度（TSO）運営事業
 - 拡 つばめ未来産業プロジェクト
 - 拡 医療機器産業参入支援事業
 - 産地産業グローバル展開支援事業
 - 新商品新技術開発支援事業

14

観光の振興

- 新 燕・弥彦地域定住自立圏共生ビジョン策定事業
- 拡 観光協会事業補助金
- 拡 産業史料館入館者増加対策事業
- 拡 産業史料館ライブラリー整備事業
- 地域発信型観光事業
- 広域連携観光推進事業

15

商業・建設業の振興

- 拡 みらい起業塾開催事業
- 拡 商店街活性化事業
- まちなかにぎわい創出支援事業（つばめるしえ開催事業）
- 住宅リフォーム助成事業

16

農業の振興

- 新 燕市農業戦略策定事業
- 新 多面的機能支払交付金事業
- 拡 農地面的集積促進事業費補助金
- 拡 青年就農給付金事業
- 拡 村づくり交付金事業
- 水田農業構造改革対策事業
- 燕市地産地消推進事業（農業まつり）

17

網掛けの事業 = 重点テーマ
新 = 新規事業 拡 = 拡充事業
臨 = 単年度のみの臨時的事業

2 未来の燕を担う子どもたちを育むまち

-9-

【政策】

未来の燕を担う子どもたちを
育むまち

【事業名】

【ページ】

【基本施策】

燕らしい特色のある教育
の推進

- 新 燕キャプテンミーティング事業
- 新 東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流事業
- 拡 Jack&Bettyプロジェクト
- 拡 中学校学力向上対策プロジェクト
- 拡 長善館学習塾事業

18

教育環境の向上

- 新 科学教育推進事業
- 新 学校図書館充実事業
- 拡 標準学力検査等の実施
- 拡 西部学校給食センター改築事業
- 新 小池中学校特別教室棟改築事業
- 新 燕中学校剣道場天井耐震改修事業
- 新 燕西小学校屋内運動場天井耐震改修事業
- 東部学校給食センター建設事業

19

子育て支援の充実

- 新 病児・病後児保育運営事業
- 新 (仮称) 燕西こども園整備事業
- 拡 吉田西太田保育園増築・改修事業
- 拡 子ども・子育て支援事業計画策定事業
- 拡 子育て総合支援センター整備事業（旧庁舎整備事業）
- 病後児預かり基礎講習事業

20

3 生きがいとやさしさを実感できるまち

-10-

【政策】

【事業名】

【ページ】

生きがいとやさしさを実感できるまち

【基本施策】

市民が主役の健康づくり

- 新 健康づくりマイストーリー運動
- 新 胃がん対策事業
- 新 糖尿病性腎症重症化予防事業（パイロット事業）
- 拡 慢性腎臓病（CKD）進行予防事業
- 拡 広域圏病院群輪番制病院事業運営費補助金
- 拡 特定健診受診率向上事業

21

医療サービス・保険制度の充実

高齢者福祉の充実

- 新 後期高齢者医療人間ドック健診費用助成事業
- 地域支え合い体制推進事業
- 新 認知症対策等総合支援事業
- 新 第6期介護保険事業計画策定事業

22

障がい者福祉の充実

- 新 障がい者基幹相談支援センター機能強化事業
- 新 人工鼻（HME）購入費助成事業（障がい者日常生活用具給付事業）
- 新 軽・中等度難聴児補聴器購入費助成事業
- 新 燕市障がい福祉計画策定事業

23

地域福祉の充実

- 新 生活困窮者自立支援事業

22

生涯学習・文化活動の充実

- 新 生涯学習推進計画策定事業
- 拡 文化会館自主事業
- 拡 長善館史料館活性化事業
- 新 中央公民館等耐震改修事業
- 拡 文化会館改修事業

24

スポーツを通じた 健康づくり活動の推進

- 新 東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流事業【再掲】
- 新 体育施設指定管理
- 拡 吉田総合体育館等耐震等改修事業

25

4 快適で住みやすく、愛着を感じるまち

-11-

【政策】

快適で住みやすく、愛着を感じるまち

【基本施策】

防災と消防・救急体制の充実・強化

防犯と消費者保護対策の充実・強化

交通安全対策の充実・強化

環境にやさしい社会の構築

公共交通の整備促進

【事業名】

- 地域防災組織育成支援事業

- 新 災害時備蓄品配備事業
- 新 冠水危険箇所監視カメラ設置事業
- 分水消防署改築事業
- (仮称) 東町公園整備事業

- 新 高齢者運転免許自主返納推進事業
- 新 灰方幹線他歩道整備事業
- 臨 交通公園施設改修等事業
- 松橋長所線歩道整備事業【一部H25繰越事業】
- 交通安全推進事業

- 新 小型家電リサイクル推進事業（実証実験）

- 新 燕・弥彦地域定住自立圏共生ビジョン策定事業 [再掲]
- 拡 予約制乗合ワゴン車運行事業（おでかけきららん号）
- 臨 地域公共交通バリア解消促進事業
- 循環バス運行事業（スワロー号）
- 橋梁修繕事業

【ページ】

26

27

23

28

5 利便性が高く、にぎわいを創るまち

-12-

【政策】

利便性が高く、にぎわいを創
るまち

【基本施策】

市街地環境の整備

公園・緑地の整備・充実

道路網の整備

下水道の整備

上水道の安定供給

【事業名】

- 括 空き家・空き地活用バンク事業
- 括 空き家・空き地活用バンク事業
- 空き家等実態調査事業
- 定住促進・まちなか支援事業
- 住宅リフォーム助成事業【再掲】
- 須頃郷排水対策事業【一部H25繰越事業】
- 本町排水区浸水対策事業

- 臨 交通公園サイクルモノレール改修事業【H25繰越事業】
- 臨 交通公園施設改修等事業【再掲】
- (仮称) 東町公園整備事業【再掲】

- 新 高速バス乗場駐車場整備事業
- 新 道金水道町線他雪寒事業
- 新 井土巻16号線雪寒事業
- 新 藤見線他雪寒事業
- 新 灰方幹線他歩道整備事業【再掲】
- 松橋長所線歩道整備事業【一部H25繰越事業】【再掲】
- 吉田95号線道路改良事業
- 橋梁修繕事業【再掲】

- 新 本町排水区管渠施設改築更新(長寿命化)事業
- 括 下水道終末処理施設改築更新(長寿命化)事業【一部H25繰越事業】
- 公共下水道の整備(未普及対策)事業

- 水道事業経営計画の策定

【ページ】

29

30

31

32

32

6 市民とともに築くまち

-13-

【政策】

市民とともに築くまち

【基本施策】

【事業名】

【ページ】

市民との協働の推進

- つばめ若者会議運営事業
- まちづくり協議会支援事業
- イキイキまちづくり支援事業

33

男女共同参画の推進

- ハッピーパートナー企業登録推進事業
- つばめ「女と男」ふれ愛フェスタ事業
- 女性のための相談事業

33

行財政の効率化・健全化

- 新 ふるさと応援事業
- 新 総合計画策定事業
- 新 公共施設等総合管理計画策定事業
- 新 総合福祉台帳システム整備事業
- 拡 旧庁舎整備事業 [再掲]
- 拡 アウトソーシングの推進（窓口業務人材派遣委託事業）

34

【ねらい】

- ①地域産業の成長力の底上げを図るため、ものづくり産業基盤の強化に向けた取り組みを支援します。
- ②付加価値の高い新商品・新技術開発を支援し、新たな産業分野に挑戦する企業を応援します。
- ③海外市場をはじめとした新たな販路と需要を開拓する企業を多方面から支援します。

地域産業の競争力強化戦略

新 つばめ産業レガシープロジェクト 【予算額】500千円

燕産地の強みである金属加工技術を産地保有技術として存続させるため、県と連携して事業を実施します。

- ◆特定技術・指導者の選定
 - ◆指導者研修の実施
 - ◆特定技術における承継講座の実施
- 【担当課】商工振興課



新 燕市ものづくり品質管理制度 (TSO) 運営事業 【予算額】18,166千円

燕商工会議所が行ってきた地域版品質管理認証制度（TSO）を市に移管することにより、市内全事業所を対象に実施します。

【担当課】商工振興課

新 つばめ東京オリンピック プロジェクト

【予算額】1,910千円

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向け、産地としての貢献、また、開催を契機に世界に向かう燕ブランドを発信していくため、市内関係団体と協働による事業を展開します。

【担当課】商工振興課



拡 つばめ未来産業プロジェクト

【予算額】12,690千円

市内企業と協働により、これからの産地形成に資するための取り組みを実施します。

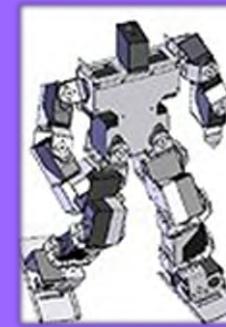
- ◆シンボリックな試作等の取り組み
 - ◆情報共有（発信）の仕組みづくり
 - ◆製造工程等における高度化への取り組み
- 【担当課】商工振興課

○ 産地産業グローバル展開支援事業

【予算額】3,624千円

海外への販路開拓などを考えている市内中小企業を支援します。

- ◆海外ビジネスセミナーの開催
 - ◆海外見本市への出展サポート
- 【担当課】商工振興課



○ 新商品新技術開発支援事業

【予算額】25,087千円

付加価値の高い新商品新技術の開発経費や新分野進出等の研究・調査活動費の一部に対して補助します。

- ◆開発支援 補助率2/3以内 上限額300万円
 - ◆研究支援 補助率1/2以内 上限額 20万円
- 【担当課】商工振興課

拡 医療機器産業参入支援事業

【予算額】10,810千円

医療機器産業参入研究会による試作品開発を支援し、展示会の出展などにより、市内企業の技術力をアピールします。

【担当課】商工振興課

【ねらい】

- ①地域資源を活かした滞在型・体験型観光を推進するため、広域連携体制の強化を図ります。
- ②産業と自然の地域観光資源を融合して、地域に人を呼び込む着地型観光を積極的に推進します。

地域資源を活用した着地型観光の推進

○ 拡 観光協会補助金

【予算額】 27,227千円

燕市の統一観光協会として、全市的な観光事業を実施します。

- ◆分水おいらん道中の開催
- ◆酒呑童子行列の開催
- ◆観光案内・情報発信
- ◆体制強化のための法人化への移行



【担当課】
商工振興課

○ 拡 産業史料館入館者増加対策事業

【予算額】 410千円

- ◆多目的ホールでのイベント開催
- ◆ものづくり体験会の開催
- ◆茶会の開催
- ◆親子で巡る史料館の日（夏休み講座）の開催



【担当課】
商工振興課

○ 新 燕・弥彦地域定住自立圏 共生ビジョン策定事業

【予算額】 150千円

燕・弥彦地域の魅力をさらに高めるため、観光振興や公共交通の連携強化など、交流人口の拡大を図るためのビジョンを策定します。



【担当課】企画財政課

○ 拡 産業史料館ライブラリー整備事業

【予算額】 450千円

燕産業の起源や変遷、産業デザイン、食文化に関する書籍を開架資料として整備し、博物館機能の拡充を図ります。

【担当課】商工振興課

○ 地域発信型観光事業

【予算額】 2,500千円

- ◆国上山森林ガイドツアーの開催
- ◆彫金・鎧起銅器体験工房の開催
- ◆磨き屋一番館磨き体験の開催
- ◆拓本体験教室の開催
- ◆工場の祭典の参加
- ◆クラフトフェア開催の準備
- ◆新潟うまさぎっしり博への出展
- ◆観光キャラバンなどへの出展
- ◆燕弥彦観光ナビ管理運営
- ◆観光プロモーション事業の実施
- ◆国上山ボランティアガイドの支援



【担当課】商工振興課

○ 広域連携観光推進事業

【予算額】 1,500千円

広域連携による観光資源の魅力向上とPRの強化を図ります。

- ◆ツーリズムEXPOジャパン2014への出展
- ◆首都圏観光商談会への参加
- ◆広域連携ツアーの実施
- ◆連携企画商品の開発・販売の促進



【担当課】商工振興課

【ねらい】

- ①小売商業の新陳代謝や雇用創出を図るため、創業を促進するための支援を行います。
- ②商工会議所・商工会などと連携して、商店・商店街への効果的な支援を行います。
- ③厳しい経営環境におかれている市内建設業の育成と活性化を支援します。

商業・建設業の活性化による賑わいのあるまちづくり

○ 拡 みらい起業塾開催事業

【予算額】3,813千円

市内で起業を目指す人に対して実践的セミナーを開催します。また、新規起業者に対する起業活性化支援補助金を創設し、専門家によるコンサルティング費用の一部を助成します。



【担当課】商工振興課

○ 拡 商店街活性化事業

【予算額】3,380千円

- ◆商店街の自主的活動を促進し、商店街の活性化を図るため、200mいちびの開催を支援します。
- ◆商店街の未利用店舗活用、共同駐車場設置、店舗新改装設備資金などの一部を助成します。



【担当課】商工振興課

○ まちなかにぎわい創出支援事業 (つばめるしえ開催事業)

【予算額】6,135千円

まちなか回遊へつなぐ、人が集まり、賑やかに楽しむ空間を演出するための、つばめのマルシェ「つばめるしえ」を市民実行委員会とともに開催します。

- ◆開催回数 7回



【担当課】商工振興課

○ 住宅リフォーム助成事業

【予算額】30,000千円

消費税率改正による市内建築関連業者の工事受注機会の減少を改善するために、個人住宅のリフォーム工事費用に対する一部助成を平成27年度まで継続します。

- ◆工事費用 20万円以上
- ◆助成率 工事費用の10%
- ◆助成上限額 10万円



【担当課】営繕建築課

【ねらい】

- ①燕市の農業政策の方向性を示す新たな農業戦略を策定します。
- ②農作物のブランド化・販路拡大などにより、魅力ある農産物の生産拡大を図ります。
- ③農業の生産性の向上と省力化に向けた生産基盤の整備を促進します。
- ④農業従事者の高齢化や後継者不足などに対応するための取り組みを促進します。



生産基盤の整備を促進し、農産物の高付加価値化を支援

新 燕市農業戦略策定事業

国の新たな農業政策の決定を受け、燕市が進める今後の農業政策の方向性を示す新たな農業戦略を行政・生産者団体・農業者が一体となって策定します。

【予算額】349千円

【担当課】農政課



ブランド化・販路拡大

○ 水田農業構造改革対策事業

【予算額】102,096千円

- ◆需要に応じた米づくりや燕市水田フル活用ビジョンに掲げた農産物の「产地化」を目指す農家の取り組みを支援します。
- ◆燕市産コシヒカリのブランド商品（飛燕舞・つば九郎米）の販売支援をします。
- ◆首都圏で販売イベントを開催し、消費者に情報を発信します。

【担当課】農政課

○ 燕市地産地消推進事業

(農業まつり)

【予算額】1,000千円

農業まつりの開催を支援し、地産地消を推進します。

【担当課】農政課

人・農地プランの促進

拡 農地面的集積促進事業費補助金

【予算額】18,000千円

担い手への農地集積に協力する者に対して協力金を交付します。

- ◆経営転換協力金
- ◆分散錯置解消協力金

【担当課】農政課

拡 青年就農給付金事業

【予算額】6,000千円

青年の就農意欲の喚起を図り、給付金を交付することにより、不安定な就農後の農業経営を支援し、青年就農者の増大を図ります。

【担当課】農政課

生産基盤の整備

新 多面的機能支払交付金事業

【予算額】73,766千円

農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動を支援します。

- ◆農地維持支払

多面的機能を支える共同活動を支援

- ◆資源向上支払

地域資源（水路、農道等）の質的向上や施設の長寿命化に対する活動を支援

【担当課】農政課

拡 村づくり交付金事業

【予算額】69,880千円

持続的な農業経営の確立等を図るため、国及び県の補助金の交付を受けて、農道及び農業用排水路等の整備を促進します。

【担当課】農政課

2-(1) 燕らしい特色的ある教育の推進

-18-

【ねらい】

- ①学校の枠を越えた活動を通じてリーダーとしての資質を養い、未来の燕市を担う子どもたちを育成します。
- ②英語教育の充実・推進を図り、子どもたちの国際性を育むとともに世界に通用する人材を育成します。
- ③確かな学力の向上、豊かな心の育成、健やかな体の育成などを通して、子どもたちの生きる力を育みます。

子どもたちの学ぶ楽しさ、文化・伝統産業への誇りと愛着を育む教育

新 燕キャプテンミーティング事業

【予算額】 220千円

リーダーとして大切なコミュニケーション能力や課題解決能力等を養うため、学校や活動種目の枠を越えて、燕キャプテンミーティングを行います。

- ◆対象 部活動において中心的な役割を担う中学生
- ◆内容 3日間の研修を実施
 - ・リーダー向けの講演
 - ・グループワーク、交流会等

【担当課】 学校教育課



拡 長善館学習塾事業

【予算額】 986千円

小学生を対象に、長善館の精神を活かした勉強や生活を体験する長善館学習塾を開催し、リーダーとしての資質を養い、ふるさとを愛し、未来の燕市を担う子どもたちを育成します。



【担当課】 学校教育課

新 東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流事業

【予算額】 3,479千円

東京ヤクルトスワローズと縁の深い4都市の交流事業として、少年野球交流大会を開催します。

- ◆交流自治体 愛媛県松山市
宮崎県西都市
沖縄県浦添市
燕市
- ◆開催期間 8月16~18日
- ◆会場 スポーツランド燕



【担当課】 社会教育課

拡 Jack&Bettyプロジェクト

【予算額】 30,746千円

燕の未来を担い、次の時代をリードする人材を育成するために、ALTや英語指導助手の継続配置、海外派遣事業等に加え、さらに事業を拡充します。

- ◆Jack&Betty教室（小5～中3）において夏休みにEnglish Summer Campを実施
- ◆小中学校英語教員希望者によるJack&Betty教室の指導

【担当課】 学校教育課



拡 中学校学力向上対策プロジェクト

【予算額】 590千円

数学をはじめとした主要教科について、新潟大学や長岡技術科学大学と連携し、学力向上を図ります。

- ◆教師の研修を実施
- ◆理数分野の講座を実施



【担当課】 学校教育課

【ねらい】

- ①全国における学力実態を的確に把握し、苦手教科を克服することで学力の向上を図ります。
- ②子どもたちが安全で安心な環境で学び、体験し、生活できるよう教育環境の整備・充実を図ります。

学校・家庭・地域の連携強化、教育環境の充実、学習意欲の向上

新 科学教育推進事業

【予算額】3,004千円

燕弥彦科学教育センターと連携し、理数教育を中心とした研修体制を充実・強化することで児童生徒、教師や市民の科学に対する意識向上を図ります。

【担当課】学校教育課



新 学校図書館充実事業

【予算額】8,596千円

児童生徒の読書傾向を把握し、学校図書館の蔵書管理を徹底します。

- ◆蔵書管理システムの導入
- ◆図書業務補助員の配置

【担当課】学校教育課



拡 標準学力検査等の実施

【予算額】8,948千円

小中学校の学力実態を把握し基礎資料を得ることで、学力向上に向けた教育体制の改善に活かします。

- ◆NRT 全国標準学力検査（集団基準準拠検査）
- ◆CRT 標準学力検査（目標基準準拠検査）
- ◆Q-U 児童生徒の学校生活満足度を測る尺度



給食センター改築事業

【予算額】1,052,200千円

拡 西部学校給食センター改築事業

平成25年度に着手した改築工事を引き続き行います。2学期の給食開始に合わせ、本格稼働します。

○ 東部学校給食センター建設事業

建設用地の盛土搬入工事と、外周整備工事等を行います。

【担当課】学校教育課

小中学校耐震等改修事業

【予算額】36,340千円

【事業期間】平成26～27年度

新 小池中学校特別教室棟改築事業

昭和37年に建設した、老朽化の著しい特別教室棟の改築工事の実施設計を行います。

新 燕中学校剣道場天井耐震改修事業

新 燕西小学校屋内運動場天井耐震改修事業

非構造部材の耐震化を図るために、吊天井耐震改修工事の実施設計を行います。

【担当課】学校教育課

2-(3) 子育て支援の充実

-20-

【ねらい】

- ①安心して子育てができる環境を整備し、多様な保育サービスや子育て家庭へのきめ細やかな支援を行います。
- ②子どもの育ちに最適な環境づくりのため、施設の適正配置や充実を図ります。
- ③地域のニーズに応じたきめ細やかな支援の充実を図るため、子ども・子育て支援事業計画を策定します。

安心して子育てができる環境の整備促進、きめ細やかな支援の充実・強化

病児・病後児保育の推進

【予算額】 18,526千円

新 病児・病後児保育運営事業

市内小児科医院に併設した保育施設において、病気の児童を一時的に保育する、病児・病後児保育事業の運営を平成26年4月から開始します。

○ 病後児預かり基礎講習事業

ファミリー・サポート・センターを活用した病後児保育の開始に向け、引き続き講習会を開催し、提供会員の養成を図り、病後児保育の受入体制の構築に努めます。

【担当課】 子育て支援課



拡 子ども・子育て支援事業計画策定事業

【予算額】 2,435千円

新たな子ども・子育て支援制度のもとで、地域のニーズに応じた教育・保育・子育て支援の充実を図るため、子ども・子育て支援事業計画を策定します。

【担当課】 子育て支援課



子育て環境の充実

【予算額】 617,433千円

新 (仮称) 燕西こども園整備事業

【事業期間】 平成26～27年度
燕西幼稚園と燕保育園を統合して(仮称) 燕西こども園に整備します。

用地購入、園舎建築設計業務委託、地質調査を実施します。



拡 吉田西太田保育園増築・改修事業

【事業期間】 平成25～26年度
吉田西太田保育園を増築・改修し、定員の増員を図り、乳児保育を実施します。

園舎建築工事、保育備品購入などを実施します。



拡 子育て総合支援センター整備事業

(旧庁舎整備事業)

【事業期間】 平成25～26年度
旧吉田庁舎整備事業の一部として、サークル活動室や調理室を設置するなど、子育てに関する総合的な機能を備えた子育て総合支援センターを整備します。



【担当課】 子育て支援課

【ねらい】

- ①生涯を通じた切れ目のない心と体の健康づくりへの取り組みを支援します。
- ②生活習慣病の発症予防・重症化予防の強化を図るとともに、医療体制の充実に努めます。

市民一人ひとりや関係機関と連携し、健康づくりを社会全体が支える環境の構築を推進

新 健康づくりマイストーリー運動 【予算額】3,395千円

元気で生き生きとした人生を過ごすために“いつでも・どこでも・だれとでも・気軽に・自分らしく・自分のペースで・自分に合った”健康づくりに取り組む「健康づくりマイストーリー運動」を実施します。

◆ポイントを貯めながら健康行動を楽しめます。ポイントで景品が当たる抽選会を開催し、マイスター やヒーローの認定・表彰も行います。

◆生活習慣病の改善に向けた保健指導を実施します。

◆健康づくりを通じて地域・まちを創造する市民ネットワークを構築します。

【担当課】健康づくり課



新 胃がん対策事業 【予算額】3,187千円

胃がん発症原因の一つであるピロリ菌感染等の有無を確認する、胃がんリスク検査を実施します。

◆対象者

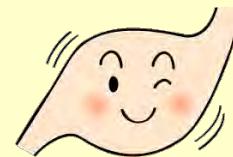
国民健康保険加入者で集団検診における特定健診受診者

◆対象年齢

40歳から5歳間隔で65歳まで

◆自己負担額

1,000円



【担当課】保険年金課

新 糖尿病性腎症重症化予防事業 (パイロット事業) 【予算額】2,052千円

拡 慢性腎臓病(CKD)進行予防事業 【予算額】1,458千円

平成25年度から実施している腎臓病進行予防事業に新たに糖尿病性の重症化予防を加え、重症化予防対策の強化を図ります。

◆特定健診結果から慢性腎臓病の疑いのある方に、医療機関への受診勧奨等を目的とした保健事業を実施します。

◆レセプト等から糖尿病ハイリスク群を特定し、服薬管理や食事療法等の保健指導を実施します。



【担当課】保険年金課

拡 広域圏病院群輪番制病院事業運営費補助金 【予算額】3,792千円

県立吉田病院、燕労災病院を含む県央地域7つの病院の休日・夜間救急医療体制を支援します。

入院治療や手術を必要とする重症患者に対応する救急医療を平成26年度から土曜日も実施します。

【担当課】健康づくり課



拡 特定健診受診率向上事業 【予算額】972千円

集団健診の未受診者を対象に追加健診を実施し、さらに勧奨案内を行うことにより健診受診率の向上を目指します。

【担当課】保険年金課



3-(2) 高齢者福祉・地域福祉の充実

-22-

【ねらい】

- ①高齢者の疾病の予防、早期発見、早期治療及び健康の保持増進を支援します。
- ②高齢者が在宅で日常生活を安心・快適に過ごせるよう、地域で支え合う仕組みを構築します。
- ③生活困窮者に対し継続的な相談支援等を実施し、地域における自立・就労支援等の体制を構築します。

高齢者などが地域で安心して暮らし続けることのできる社会の構築

新 後期高齢者医療人間ドック健診費用助成事業

【予算額】2,000千円

後期高齢者医療制度に加入している75歳以上の方が受診する、人間ドック健診費用の一部を助成します。

◆助成額 10,000円（満たない場合はその額）



【担当課】保険年金課

新 認知症対策等総合支援事業

【予算額】6,500千円

医療、介護及び生活支援を行うサービスや地域の支援機関などの有機的なネットワークを形成し、地域における支援体制を構築するため、認知症地域支援推進員を配置します。



【担当課】長寿福祉課

○ 地域支え合い体制推進事業

【予算額】2,465千円

地域住民が支え合い助け合う仕組みと体制づくりの構築に向け、モデル地区等における実証実験を継続します。



【担当課】社会福祉課

新 第6期介護保険事業

計画策定事業

【予算額】2,400千円

日常生活圏域ニーズ調査や意向調査を基礎資料とし、介護保険事業の安定運営を目指すための計画を策定します。



【担当課】長寿福祉課

新 生活困窮者自立支援事業

【予算額】3,733千円

生活困窮者の課題の把握、支援計画を踏まえた包括的な支援、地域のネットワーク作り等を実施するとともに、一般就労に向けた生活習慣の確立、社会参加能力の形成、就労体験などを支援します。



【担当課】社会福祉課

【ねらい】

- ①障がいのある人へのきめ細かな相談支援体制の充実を図るとともに就労機会の支援に努めます。
- ②障がいのある人や児童が日常生活を安心して過ごせるようサービスの向上に努めます。

地域社会における共生の実現のための支援体制の強化

新 障がい者基幹相談支援センター機能強化事業

【予算額】 26,600千円

福祉総合相談支援体制の推進に向けた第一段階として、障がい分野の相談体制・機能の強化に取り組みます。

平成26年度から新たに民間から専門職を迎えることで、「燕市障がい者基幹相談支援センター」を設置し、基幹センターを機軸にサテライトとして位置づけられる市内の相談支援事業所の相談支援専門員の増員等を行います。

【担当課】社会福祉課



新 小型家電リサイクル推進事業 (実証実験)

【予算額】 731千円

埋め立て等により廃棄処分されている「携帯電話」「デジタルカメラ」などの小型家電をごみから資源とするため、障がい者福祉施設と連携を図り、ごみの減量化並びに有用金属の再資源化を図ります。



【担当課】生活環境課

新 人工鼻（HME）購入費助成事業

（障がい者日常生活用具給付事業）

【予算額】 409千円

喉頭を摘出されシリコン製人工咽頭を装着している方が使用する、人工鼻（HME）購入費の一部を助成します。

◆助成基準額 12,600円/月以下

【担当課】社会福祉課

新 軽・中等度難聴児補聴器購入費助成事業

【予算額】 212千円

身体障害者手帳の交付対象とならない軽・中等度難聴児の補聴器購入費の一部を助成します。

◆助成基準額 補聴器基準額の2/3

【担当課】社会福祉課

新 燕市障がい福祉計画策定事業

【予算額】 2,216千円

ノーマライゼーションとリハビリテーションの推進に向け、施策の方向性を定める計画を策定します。

【担当課】社会福祉課

3-(4) 生涯学習・文化活動の充実

-24-

【ねらい】

- ①子どもから高齢者まで、市民の多様な生涯学習ニーズを支援するため、推進計画の策定や施設の整備を推進します。
- ②更なる芸術文化活動の振興に向け、芸術や文化に触れる機会の充実を図ります。

生涯学習環境充実と既存施設の有効活用

新 生涯学習推進計画策定事業 【予算額】890千円

現生涯学習推進計画が平成27年度で最終年度を迎えることから、本計画を見直し、市民の多様化・高度化する生涯学習ニーズに対応するため、第2次生涯学習推進計画を策定します。

【担当課】社会教育課

拡 長善館史料館活性化事業 【予算額】4,959千円

筑波大学と連携し、古文書等の整理・解読を行い、今後の展示方法へ反映させることで、史料館の活性化を図ります。



【担当課】社会教育課

拡 文化会館自主事業 【予算額】19,890千円

市民の芸術文化の向上を目的とし、アーティストによる舞台芸術や市民芸術・文化活動など、幅広い年齢層を対象とした自主事業を行います。

- ◆燕市PR大使コンサート
- ◆市内小学校合同音楽鑑賞会
- ◆ポップスコンサート
- ◆文化振興事業団との共催事業
- ◆つばめ音楽祭
(洋・邦楽、ロック&フォーク)
- ◆文化協会との共催事業

【担当課】社会教育課



社会教育施設の耐震改修等 【予算額】575,900千円

耐震基準を満たしていない施設の耐震改修を行い、安全・安心な施設を提供します。

新 中央公民館耐震改修事業 【事業期間】平成26~27年度

拡 吉田公民館耐震改修事業 【事業期間】平成25~26年度

新 南公民館耐震改修事業 【事業期間】平成26~27年度



拡 文化会館改修事業 【事業期間】平成25~26年度

経年劣化により老朽化した照明・音響・舞台機構等の設備を改修・更新します。

【担当課】社会教育課

3-(5) スポーツを通じた健康づくり活動の推進

-25-

【ねらい】

- ①多様化する市民のニーズに対応し、だれでも、いつでもスポーツに親しむことのできる環境を整備します。
- ②アスリートとの交流や都市間交流により、スポーツへの意欲を促し競技力の向上を図ります。

スポーツに親しむ機会の充実・環境の整備促進

新 体育施設指定管理

【予算額】 237,857千円

体育センター他24体育施設を指定管理者に効率的、効果的に管理運営させることにより、多様化する市民のスポーツニーズに対応し、充実したサービスを提供します。

- ◆プロスポーツ選手やアスリートの技術指導や講演会の開催
- ◆子どもたちも親しめるスポーツプログラムやイベントの実施
- ◆指導者やインストラクターのスキルアップのための講習会や育成事業の実施など

【担当課】 社会教育課



スポーツ施設の耐震改修等

【予算額】 692,350千円

拡 吉田総合体育館耐震等改修事業

【事業期間】 平成25～26年度

耐震補強・耐震天井改修・カーテンウォール
耐震改修・雨漏り改修等の工事を実施します。



新 粟生津体育センター耐震改修事業

【事業期間】 平成26～27年度

耐震改修工事の設計業務委託を実施します。



拡 吉田武道館耐震等改修事業

【事業期間】 平成25～26年度

耐震補強・電気設備改修・機械設備改修工事を実施します。

【担当課】 社会教育課

新 東京ヤクルトスワローズカップ少年野球交流事業 [再掲]

【予算額】 3,479千円

東京ヤクルトスワローズと縁の深い4都市の交流事業として、少年野球交流大会を開催します。

- ◆交流自治体 愛媛県松山市・宮崎県西都市・沖縄県浦添市・燕市
- ◆開催期間 8月16～18日
- ◆会場 スポーツランド燕

【担当課】 社会教育課



【ねらい】

- ①地域ぐるみでの防災力の強化を図るため、防災意識の高揚と地域防災組織の育成に取り組みます。
- ②災害時における消防防災活動の拠点施設の整備を進めます。

防災意識の向上による地域防災力の強化、消防防災拠点の整備

○ 地域防災組織育成支援事業

【予算額】 2,100千円

地域防災力の強化を図るため、自主防災組織の資機材整備や自治会・まちづくり協議会が実施する地域防災活動の経費等を補助する他、防災リーダー養成のための講座を開催します。

- ◆防災リーダー養成講座の開催
- ◆地域防災活動推進事業補助金
- ◆自主防災組織補助金
(防災資機材整備)

【担当課】 防災課



新 冠水危険箇所監視カメラ設置事業

【予算額】 2,707千円

豪雨による道路冠水に対して、速やかで効率的な初動対応をするために、冠水の多い箇所に監視カメラを設置し、遠隔監視を行います。



【担当課】 土木課

新 災害時備蓄品配備事業

【予算額】 2,069千円

災害時の備蓄品として、市内15カ所の基幹避難所（小学校や体育館など）に食料品や飲料水、し尿処理用薬剤などを年次計画により計画的に配備します。



【担当課】 防災課

○ 分水消防署改築事業

【予算額】 553,316千円

【事業期間】 平成24～26年度

分水地区の消防防災活動の拠点となる新分水消防署の建設を行います。



【担当課】 防災課

○ (仮称) 東町公園整備事業

【予算額】 109,700千円

【事業期間】 平成24～26年度

中越衛生処理場の跡地利用として、地域住民の憩いの場と防災機能を備えた公園を整備します。平成25年度の基盤整備に引き続き、管理棟や防災機能を有した施設等を整備し、平成27年4月に供用開始します。

【担当課】 都市計画課

4-(2) 交通安全対策の充実・強化

-27-

【ねらい】

- ①高齢者が交通事故に遭わない、起こさないための交通安全意識の向上を図ります。
- ②歩行者や自転車の安全を守るため、通学路や生活道路網の確保を主体に交通安全施設の整備を進めます。

交通事故防止対策の強化と交通の安全・円滑化の推進

新 高齢者運転免許自主返納推進事業

【予算額】 1,600千円

高齢者の交通事故防止対策として、運転免許を自主返納された満65歳以上の方で自主返納時に限り、他の公共交通手段の利用に対する助成を行います。

◆助成内容 次の回数券・利用券のいずれかを進呈します。

- ・おでかけきららん号回数券（11枚綴り×3セット）
- ・タクシー利用券（500円券×20枚綴り）
- ・スワロー号利用券（100円券×100枚綴り）



【担当課】生活環境課

○ 交通安全推進事業

【予算額】 13,950千円

年4回の交通安全運動を中心に、燕警察署と（公財）燕市交通安全協会と連携して市民への交通安全教育及び指導を行います。



【担当課】生活環境課

臨 交通公園施設改修等事業

◆信号機等改修

【予算額】 6,100千円

交通安全施設としての機能を維持するために、老朽化した信号機の改修を行うことにより、施設の長寿命化を図るとともに、子どもたちに正しい交通知識や交通ルールを学ぶ環境を提供します。



【担当課】都市計画課

歩道整備の推進

【予算額】 36,000千円
(H25繰越 28,000千円)

交通量の多い路線に新たに歩道を整備し、歩行者の安全確保を図ります。

新 灰方幹線他歩道整備事業

【事業期間】 平成26～28年度

西燕地区と県道新潟燕線を結ぶ幹線道路であり、燕中等教育学校の通学路でもある本路線の歩道整備のため、測量設計を行います。



○ 松橋長所線歩道整備事業（一部H25繰越事業）

【事業期間】 平成25～26年度

松長小学校の通学路であり、燕市街と新潟方面を結ぶ重要道路でもある本路線について、歩道整備工事を行います。



【担当課】土木課

4-(3) 公共交通の整備促進

-28-

【ねらい】

- ①公共交通関連施設を安全で安心して利用できるよう老朽化対策及びバリアフリー化対策に取り組みます。
- ②近隣自治体や交通事業者と共同して、広域的で誰もが利用しやすい公共交通環境を整備します。

利用者の移動性・利便性の向上を図り、安心かつ快適で人にやさしい交通環境の形成

● 地域公共交通バリア解消促進事業 【予算額】 6,566千円

JR燕三条駅新幹線ホームの安全対策のため、内方線付き点状ブロック整備工事の一部を補助します。



【担当課】生活環境課

○ 橋梁修繕事業

【予算額】 100,000千円

【事業期間】 平成25~28年度

経年劣化している、吉田駅などの人道橋や中央橋などの道路橋について、橋梁長寿命化計画に基づき補修工事を行い安全・安心な通行を確保します。



【担当課】土木課

● 燕・弥彦地域定住自立圏共生ビジョン策定事業 [再掲]

【予算額】 150千円

燕・弥彦地域の魅力をさらに高めるため、観光振興や公共交通の連携強化など、交流人口の拡大を図るためのビジョンを策定します。

【担当課】企画財政課

● 予約制乗合ワゴン車運行事業 (おでかけきららん号) 【予算額】 33,979千円

高齢者などの交通手段を持たない方々の新たな公共交通である、予約制乗合ワゴン車「おでかけきららん号」の運行台数を増やし、利用者の利便性向上に取り組みます。



【担当課】生活環境課

○ 循環バス運行事業 (スワロー号)

【予算額】 9,840千円

鉄道との乗り継ぎや病院・買い物二ヶ所への対応等を考慮した時刻設定等やコースにより、利用者の利便性向上に取り組みます。



【担当課】生活環境課

【ねらい】

- ①空き家等の適正な管理や活用を促進し、安全・安心なまちづくりにつなげます。
- ②子育て世代に対する住宅取得の支援により定住人口の確保を図り、魅力や活力あふれるまちづくりを推進します。
- ③市街地の浸水被害の防止対策を進め、災害に強いまちづくりを推進します。

空き家等の適正管理及びまちなか居住促進による市街地の賑わい回復

空き家・空き地活用バンク事業

○ 空き家解体撤去費助成

【予算額】 12,500千円

老朽化した建物等の解体により市民の安全や安心を確保するために、空き家の解体費用の一部を助成します。

- ◆工事費用 30万円以上
- ◆助成率 解体費用の1/2
- ◆助成上限額 50万円



○ 空き家改修費助成

【予算額】 3,000千円

住宅ストックの利用を推進し、市民の安全で良質な住環境を確保するために、空き家改修費の一部を助成します。

- ◆工事費用 30万円以上
- ◆助成率 工事費用の1/3
- ◆助成上限額 30万円

【担当課】 営繕建築課

○ 空き家等実態調査事業

【予算額】 140千円

空き家等の適正管理及び活用促進のために、市民等からの情報提供をもとに空き家等の調査を行います。

【担当課】 都市計画課

○ 定住促進・まちなか支援事業

【予算額】 25,000千円

子育て世代の定住化を促進するために、用途地域等において新たに住宅を取得する子育て世代や高齢の両親の近くに住む若者世代に、住宅取得費の一部を助成します。

◆助成上限額

市外からの転入者（用途地域） 100万円

市内転居者（人口集中地域） 50万円



【担当課】 都市計画課

○ 住宅リフォーム助成事業 [再掲]

【予算額】 30,000千円

- ◆工事費用 20万円以上

- ◆助成率 工事費用の10%

- ◆助成上限額 10万円

【担当課】 営繕建築課

内水対策の強化

○ 須頃郷排水対策事業 (一部H25繰越)

【予算額】 645,000千円
(H25繰越 338,155千円)

【事業期間】 平成24～28年度

近年頻発している豪雨による須頃郷地区の内水対策の強化を推進するため、三条市と連携し、計画的に排水路の断面拡幅や調整池等の整備を行います。



【担当課】 都市計画課

○ 本町排水区浸水対策事業

【予算額】 18,000千円

【事業期間】 平成25～31年度

近年の集中豪雨による燕駅を中心とする本町排水区の浸水被害を軽減するために、貯留施設等整備の設計を行います。



【担当課】 下水道課

【ねらい】

- ①防災機能を備えた公園の整備を行い、地域住民に安心と憩いの場を提供します。
- ②公園施設の改修を行い、安全で快適に利用できる公園を維持します。

利用者に憩いと安心を提供する公園の整備促進

○（仮称）東町公園整備事業【再掲】

【予算額】109,700千円

【事業期間】平成24～26年度

中越衛生処理場の跡地利用として、地域住民の憩いの場と防災機能を備えた公園を整備します。平成25年度の基盤整備に引き続き、管理棟や防災機能を有した施設等を整備し、平成27年4月に供用開始します。

防災関連施設 イメージ図



【担当課】都市計画課

交通公園の施設改修

【予算額】26,923千円

(H25繰越 45,200千円)

交通公園の老朽化した施設の改修を行うことにより、安全・安心、快適に利用できる環境を提供するとともに、施設の長寿命化を図ります。

臨 交通公園サイクルモノレール改修事業 (H25繰越事業)

老朽化した走路やプラットホームの改修及び乗り物の入れ替えを行います。



臨 交通公園施設改修等事業【再掲】

◆信号機等改修

交通安全施設としての機能を維持するために、老朽化した信号機等の改修を行います。

◆ゴーカート整備

購入後14年以上が経過するゴーカートを入れ替えます。

◆フェンス等改修

老朽化したフェンスやガードパイプ等の改修を行います。



【担当課】都市計画課

5-(3) 道路網の整備

-31-

【ねらい】

- ①緊急度・効果度を考慮しながら生活道路網や駐車場の計画的な整備を推進します。
- ②歩道や消雪施設の整備推進により安全・安心な交通・歩行を確保します。
- ③人道橋や道路橋の維持管理を計画的に進めます。

計画的な生活道路網の整備による安全性・利便性の向上

新 高速バス乗場駐車場整備事業

【予算額】 130,000千円

高速バスの新潟市方面乗場側に専用駐車場を整備することにより、路上駐車を減少させ、自転車及び歩行者の安全及び沿線住民の快適な居住空間の確保を図ります。



【担当課】 土木課

○ 橋梁修繕事業 [再掲]

【予算額】 100,000千円

【事業期間】 平成25～28年度

経年劣化している、吉田駅などの人道橋や中央橋などの道路橋について、橋梁長寿命化計画に基づき補修工事を行い安全・安心な通行を確保します。



【担当課】 土木課

○ 吉田95号線道路改良事業

【予算額】 72,000千円

【事業期間】 平成18～27年度

吉田駅前市街地と吉田北地区を結び、通勤者や通学生徒の安全性・利便性等の向上を目的とした基幹道路として整備を行います。

【担当課】 土木課

歩道整備の推進 [再掲]

【予算額】 36,000千円

(H25繰越 28,000千円)

交通量の多い路線に新たに歩道を整備し、歩行者の安全確保を図ります。

新 灰方幹線他歩道整備事業

【事業期間】 平成26～28年度

○ 松橋長所線歩道整備事業 (一部H25繰越事業)

【事業期間】 平成25～26年度

【担当課】 土木課

消雪施設整備の推進

【予算額】 96,000千円

交通量の多い幹線道路や通学道路に消雪施設を整備し、歩行者の安全と円滑な交通確保を図ります。

新 道金水道町線他雪寒事業

中ノロ川水門、蒲原大堰を経て三条市方面と結ぶ重要幹線である本路線に井戸と消雪パイプを整備します。



新 井土巻16号線雪寒事業

燕南小学校の通学路であり、沿線にぎんなん保育園を有する本路線に井戸と消雪パイプを整備します。



新 藤見線他雪寒事業

国道116号線を挟み吉田市街地と吉田北部地区を結ぶ重要幹線である本路線に井戸と消雪パイプを整備します。

【担当課】 土木課

5-(4) 下水道の整備・上水道の安定供給

-32-

【ねらい】

- ①計画的な施設整備を推進し、下水道普及率の向上を目指します。
- ②下水道施設の長寿命化を図るために、計画的な管渠の改修と処理場の改築更新を実施します。
- ③安全な水道水を供給するために、上水道事業の安定的な運営を目指します。

下水道の効率的な整備促進と施設の適正な維持管理の推進

○ 公共下水道の整備（未普及対策）事業

【予算額】1,349,000千円

生活環境の改善、公共用水域の水質保全を目的とし、下水道普及率向上のために、施設整備を推進します。



【担当課】下水道課

新 本町排水区管渠施設改築更新（長寿命化）事業

【予算額】23,000千円

【事業期間】平成26～30年度

本町排水区における下水道管の老朽化による道路陥没を防止するため、長寿命化計画に基づき、布設後40年以上が経過する下水道管改修の設計を行います。



【担当課】下水道課

拡 下水道終末処理施設改築更新（長寿命化）事業（一部H25繰越）

【予算額】562,920千円

（H25繰越 205,800千円）

【事業期間】平成24～28年度

（第1期）

良好な放流水質の確保と経済的な施設運営を図るために、長寿命化計画に基づき、老朽化した下水道終末処理場の計画的な改築更新を行います。



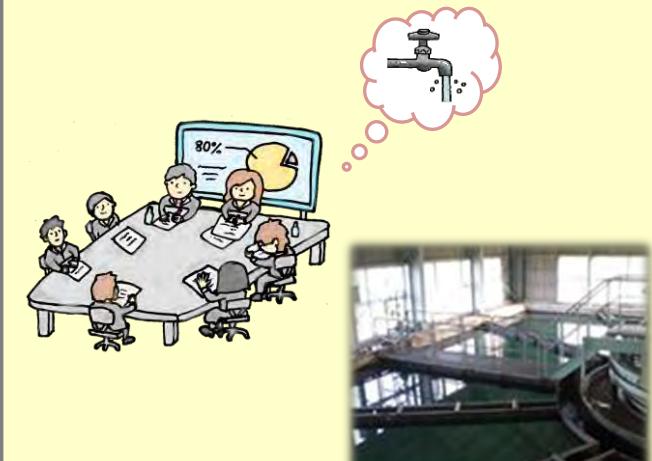
【担当課】下水道課

健全で安定的な事業運営による安全な水道水の供給

○ 水道事業経営計画の策定

【予算額】3,196千円

老朽化した浄水場施設及び配水管網等の計画的な整備・更新や費用負担のあり方など、水道事業の安定的な経営について、平成25年度に引き続き検討を行い、水道事業経営計画を策定します。



【担当課】水道局事業課

6-(1) 市民との協働・男女共同参画の推進

-33-

【ねらい】

- ①若者世代のまちづくりへの参画を進め、協働のまちづくりをより一層推進します。
- ②市民のまちづくりへの参加を促し、行政との協働体制の確立を目指します。
- ③男女共同参画社会の実現に向けて意識啓発を行います。

市民との協働と男女共同参画の推進のための場づくり、活動支援及び意識の啓発

○ つばめ若者会議運営事業

【予算額】3,751千円

若者が描いた燕市の将来像「未来ビジョン」の実現に向けて、アクションプランの実行に取り組む若者会議をサポートします。

- ◆未来ビジョンとアクションプランの発表会を開催
- ◆実行に協力してくれる新規メンバー募集
- ◆外部ファシリテーターの活用
- ◆若者会議が自立するための支援



【担当課】地域振興課

○ つばめ「女と男」ふれ愛フェスタ事業

【予算額】600千円

男女が性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会を実現するための啓発事業として実行委員会を組織しフェスタの企画と運営を行います。

【担当課】地域振興課

○ ハッピーパートナー企業登録推進事業

【予算額】ゼロ予算

男女がともに活躍できる社会を実現するため、市内企業などに対して、ハッピーパートナー企業（新潟県男女共同参画推進企業）の仕組みをPRし、登録を推進します。



【担当課】地域振興課

市民活動の支援

【予算額】16,217千円

市民自らが実施する公益的な活動に対し、協働のパートナーとして事業費の助成や情報提供、広報PRなどの支援を行います。

- まちづくり協議会支援事業
- イキイキまちづくり支援事業



【担当課】地域振興課

○ 女性のための相談事業

【予算額】131千円

夫婦・家族・育児・介護・セクハラ・DVなどに関する面談・電話相談を実施します。



【担当課】地域振興課

【ねらい】

- ①本格的な地方分権時代を迎える中、あるべき燕市の将来像に向けて中長期的な視点から政策を立案します。
- ②時代の変化やニーズに合わせて必要なサービスを見極め、組織の活性化や民間委託の推進に取り組みながら、行政サービスの質の向上を図ります。

安定して持続可能な財政運営のもと、市民ニーズを的確に把握したサービスの質の向上

新 総合計画策定事業

【予算額】3,000千円

燕市の行政運営の最上位計画にあたる総合計画について、現在の計画が更新時期を迎えるにあたり、行財政改革を進めながら多様化する市民ニーズに対応するため、今後の施策の中長期ビジョンにあたる第2次総合計画の策定に着手します。

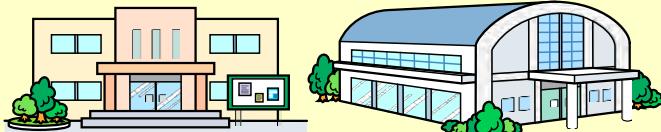


【担当課】企画財政課

新 公共施設等総合管理計画策定事業

【予算額】ゼロ予算

更新時期を迎え維持管理コストの増大が見込まれる公共施設等の全体を把握し、長期的な視点で最適な配置や老朽化対策等を推進するため、公共施設等総合管理計画の策定を行います。



【担当課】用地管財課

新 ふるさと燕応援事業

【予算額】300千円

市外からの寄附者（ふるさと納税）に対し、お礼として市特産品をプレゼントすることで、燕の魅力発信を新たに展開するとともに、自主財源の確保を目指します。

- ◆金属洋食器
- ◆農産品など



【担当課】総務課

拡 旧庁舎整備事業 [再掲]

【予算額】1,066,048千円

【事業期間】平成25～27年度

旧燕庁舎と旧吉田庁舎を改修して有効活用し、地域活性化や行財政効率化を図ります。

◆旧燕庁舎

保健センターなど

◆旧吉田庁舎

子育て総合支援センターなど



【担当課】企画財政課

拡 アウトソーシングの推進

(窓口業務人材派遣委託事業)

【予算額】13,684千円

市民課などで各種証明発行等の窓口業務やフロアマネージャー業務について人材派遣のアウトソーシングを行います。



【担当課】総務課

新 総合福祉台帳システム整備事業

【予算額】15,000千円



高齢者などを対象とした福祉サービスの利用に迅速な対応をするため、総合的な福祉台帳システムの整備を行います。

【担当課】総務課、長寿福祉課